

【岩手県】県産農林水産物の放射性物質濃度の検査計画の実施状況 (12月分)

対象品目		計画				実施状況									
		12月				検体採取市町村	採取日	測定日	測定結果 (Bq/kg)						
		1週	2週	3週	4週				放射性ヨウ素	セシウム			放射性ヨウ素		
										1	3	4	1	3	7
農産物	穀物	大豆													
	果樹	りんご													
畜産物	原乳		○	○	○	○	二戸市、八幡平市、雫石町、葛巻町、一戸町	12/5-19	12/6-20	不検出	不検出	不検出			
							一関市、金ヶ崎町、岩泉町、洋野町	12/12-26	12/13-27	不検出	不検出	不検出			
							大船渡市	12/12	12/13	不検出	不検出	9.3			
								12/26	12/27	不検出	不検出	不検出			
							遠野市	12/12	12/13	不検出	10.9	8.8			
								12/26	12/27	不検出	8.6	12.9			
	西和賀町	12/12	12/13	不検出	不検出	7.2									
		12/26	12/27	不検出	不検出	8.1									
	豚			○			矢巾町	12/14	12/16	不検出	不検出	不検出			
	鶏			○		○	二戸市、住田町、軽米町	12/7-20	12/9-21	不検出	不検出	不検出			
卵															
特用林産物	原木生しいたけ (施設栽培)				○		奥州市	12/19	12/21	不検出	35.9	45.5			
							矢巾町	12/21	12/21	不検出	不検出	7.5			
							洋野町	12/19	12/21	不検出	15.5	16.0			
	原木生しいたけ (露地栽培)														
菌床しいたけ				○		久慈市、一関市、岩泉町	12/19-20	12/21	不検出	不検出	不検出				
水産物	回遊性魚種	スルメイカ	○	○	○		スルメイカ								
							宮古市沖	11/28-12/13	11/30-12/15	不検出	不検出	不検出			
							スルメイカ肝臓								
							宮古市沖	11/29-12/13	12/1-15	不検出	不検出	不検出			
							オス								
							釜石市沖	11/29-12/13	12/1-15	不検出	不検出	不検出			
	メス														
	秋サケ	○	○	○			久慈市沖	11/28-12/13	11/30-12/15	不検出	不検出	不検出			
							宮古市沖	11/28-12/12	11/30-12/14	不検出	不検出	不検出			
							釜石市沖	11/29-12/13	12/1-15	不検出	不検出	不検出			

					大船渡市沖	11/28-12/5	11/30-12/7	不検出	不検出	不検出
						12/12	12/14	不検出	不検出	0.51
					卵巣					
					久慈市沖	11/28-12/13	11/30-12/15	不検出	不検出	不検出
					宮古市沖	11/28-12/12	11/30-12/14	不検出	不検出	不検出
					釜石市沖	11/29-12/13	12/1-15	不検出	不検出	不検出
					大船渡市沖	11/28-12/12	11/30-12/14	不検出	不検出	不検出
					マダラ					
	タラ類	○	○		洋野町沖	11/27	11/30	不検出	16	20
						12/11	12/14	不検出	5.0	6.4
					ゴマサバ					
	サバ類	○	○	○	久慈市沖	11/28	11/30	不検出	1.5	1.5
12/6						12/8	不検出	1.1	1.1	
大船渡市沖					11/28	11/30	不検出	1.3	2	
					12/5	12/7	不検出	2.0	2.6	
				マサバ						
					大船渡市沖	12/12	12/14	不検出	1.8	3.0
	ブリ	○	○	○	宮古市沖	12/5	12/7	不検出	1.8	2.7
大船渡市沖					11/28	11/30	不検出	3.0	3.8	
					12/5	12/7	不検出	3.0	4.0	
					12/12	12/14	不検出	2.9	3.5	
沿岸性魚種	ミズダコ			○	山田町沖	12/1	12/19	不検出	不検出	不検出
	カレイ類									
	アイナメ									

(注1) 食品中の放射性物質に関する暫定規制値は別表のとおりです。

(注2) 「計画」欄に「○印」がない品目は、12月の検査対象品目になっていません。

【別表】

核種	暫定規制値 (Bq/kg)	
放射性ヨウ素	牛乳・乳製品	300
	野菜類 (根菜、芋類を除く)	2,000
	魚介類	
放射性セシウム	牛乳・乳製品	200
	野菜類	500
	穀類	
	肉・卵・魚・その他	

【岩手県】県産農林水産物の放射性物質濃度の検査計画の実施状況（1月分）

対象品目			計画				実施状況									
			1月				検体採取市町村	採取日	測定日	測定結果 (Bq/kg)						
			1週	2週	3週	4週				放射性ヨウ素	放射セシウム			放射性ヨウ素		
									1		3	4	1	3	7	
農産物	穀物	大豆														
	果樹	りんご														
畜産物	原乳	二戸市、八幡平市、雫石町、葛巻町、一戸町					1/10-30	1/11-31	不検出	不検出	不検出					
		大船渡市、遠野市、一関市、西和賀町、金ヶ崎町、岩泉町、洋野町		○	○	○	1/16-30	1/17-31	不検出	不検出	不検出					
	豚	遠野市			○		1/19	1/20	不検出	不検出	不検出					
	鶏	大船渡市、久慈市、一関市、九戸村		○		○	1/11-25	1/13-27	不検出	不検出	不検出					
	卵	八幡平市					1/25	1/27	不検出	不検出	不検出					
特用林産物	原木生しいたけ（施設栽培）															
	原木生しいたけ（露地栽培）															
	菌床しいたけ															
水産物	回遊性魚種	スルメイカ														
		秋サケ	オス													
	釜石市沖						1/9	1/11	不検出	不検出	不検出					
	メス															
	釜石市沖			○	○		1/9	1/11	不検出	不検出	不検出					
	岩泉町沖						1/9-16	1/11-18	不検出	不検出	不検出					
	卵巣															
	釜石市沖					1/9	1/11	不検出	不検出	不検出						
	岩泉町沖					1/9-16	1/11-18	不検出	不検出	不検出						
	タラ類	マダラ														
		久慈市沖					1/10	1/12	不検出	不検出	不検出					
							1/16	1/19	不検出	12	16					
							1/17	1/19	不検出	不検出	不検出					
釜石市沖						1/15	1/18	不検出	2.4	3.1						
岩泉町沖			○	○	○	1/23	1/26	不検出	3.3	4.5						
洋野町沖						1/8	1/11	不検出	19	26						
普代村沖					1/22	1/25	不検出	4.8	6.6							
岩手県沖						1/16	1/18	不検出	8.8	11						
						1/24	1/26	不検出	不検出	不検出						

沿岸性魚種	スケトウダラ	久慈市沖	1/16	1/19	不検出	3.5	4.0	
		釜石市沖	1/15	1/18	不検出	2.0	1.8	
		岩泉町沖	1/23	1/26	不検出	1.0	1.0	
		普代村沖	1/22	1/25	不検出	1.2	2.0	
	サバ類							
	ブリ							
	ミズダコ							
	カレイ類	マコガレイ	久慈市沖	1/24	1/26	不検出	不検出	不検出
			釜石市沖	1/23	1/26	不検出	不検出	不検出
			岩手県沖	1/24	1/26	不検出	0.76	1.1
	アイナメ							

(注1) 食品中の放射性物質に関する暫定規制値は別表のとおりです。

(注2) 「計画」欄に「○印」がない品目は、1月の検査対象品目になっていません。

【別表】

核種	暫定規制値 (Bq/kg)	
放射性ヨウ素	牛乳・乳製品	300
	野菜類 (根菜、芋類を除く)	2,000
	魚介類	
放射性セシウム	牛乳・乳製品	200
	野菜類	500
	穀類	
	肉・卵・魚・その他	

県内農地土壌の放射性物質の測定調査結果（速報値）について

【要旨】

- 1 県は、農林水産省と連携し、県内160地点で、農地土壌中の放射性物質の測定調査を実施しているところであり、今般、県内全地域の測定結果(速報値)が判明。
- 2 県内農地土壌の放射性セシウム濃度は最大756Bq/kg、最小は不検出で、全ての地点で水稻の作付制限の判断基準である5,000 Bq/kgを大きく下回っている。

1 調査の概要

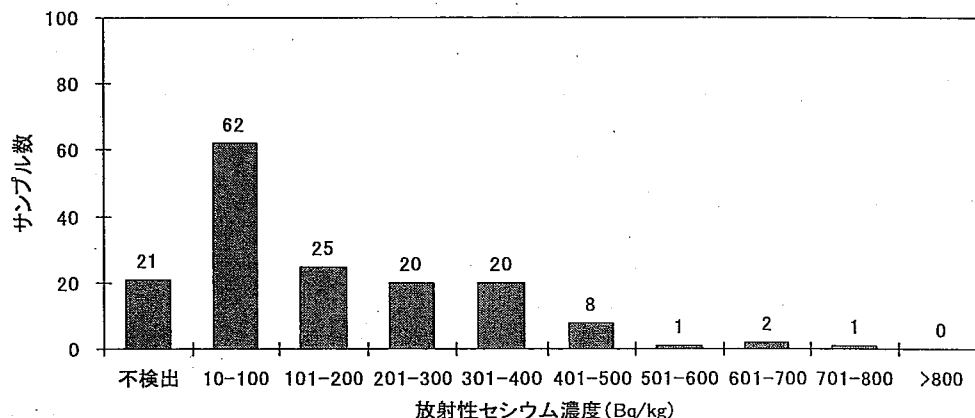
- (1) 調査地点数:160 地点(農林水産省と調査を連携することで調査地点を 83 地点から 160 地点に拡大)
- (2) 供試土壌 : 水田および普通畑から土壌(深さ 0-15cm)を採取。
- (3) 調査方法 : 県が検体を採取し、国がゲルマニウム半導体検出器を用いて測定。
- (4) 農地土壌の放射性物質濃度分布図: 3 月を目途に、国が測定結果を基に作成予定

2 測定結果(速報値)の概要等

- (1) 測定が終了した地点数: 160 地点
- (2) 結果の概況等

- ① 160 地点の農地土壌中の放射性セシウム(Cs-134、Cs-137 の合計)濃度は、最大 756Bq/kg*、最小は不検出。(*)速報値。今後、国が公表する補正された測定値と異なる場合がある。
調査地点全てで、水稻の作付制限の判断基準である 5,000 Bq/kg を大きく下回っている。

図 県内全地域の農地土壌における放射性セシウム濃度の分布



- ② 放射性ヨウ素(I-131)は、不検出。
- ③ 測定結果は、県内農業者に対する次年度の作付や堆肥等生産資材の施用に関する指導などに活用します。

3 今後の予定

- (1) 県担当者会議で調査結果を活用した営農指導について説明 1月16日
- (2) 調査結果を活用した営農指導 2月～
- (3) 国による調査結果(分布図)の公表 3月(見込み)

